

講義名称	幼児教育原理
開講責任部署	大学
講義区分	講義
基準単位数	2.0
科目群（区分）	専門展開
アクティブ・ラーニング実施の有無	実施有り
開講時期	1年前期
必修・選択	必修
卒業認定・学位授与の方針との関連	子ども教育保育学科（3）

所属名称	ナンバリングコード
金城大学人間社会科学部子ども教育保育学科	24102314

担当教員

氏名	所属
◎ 斎藤 修啓	大学・人間社会科学部・子ども教育保育学科

授業概要	教育の意義、目的及び児童福祉との関連性について学んでいくとともに、教育の基礎的概念、理論、歴史について理解し、教育に関する体系的知識の修得を目指す。また、教育制度と基本的な実践原理及び指導原理についても理解を深めていく。
到達目標	幼児教育に関する理念や歴史を理解し、幼児教育の今日的な課題について考える。

授業計画表

授業計画表

第1回	【授業計画】	
	授業内容と授業計画の説明	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	新聞等で幼児教育・保育に関する社会的動向を調べておく	30
第2回	【授業計画】	
	教育を実践する者になるために	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書第1章（11－23頁）の予習	30
第3回	【授業計画】	
	子どもへの理解（1）子どもの生活	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書第2章前半（24－33頁）の予習	30
第4回	【授業計画】	
	子どもへの理解（2）子どもの発達	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書第2章後半（33－39頁）の予習	30
第5回	【授業計画】	
	教育の意義と目的（1）人間形成と教育	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書第3章前半（40－46頁）の予習	30

第6回	【授業計画】	
	教育の意義と目的（2）教育の目的	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書第3章後半（46－54頁）の予習	30
第7回	【授業計画】	
	教育の意義と目的（3）保育者の役割	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書第4章（55－68頁）の予習	30
第8回	【授業計画】	
	教育の歴史と教育家の思想（1）諸外国における教育	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書第5章（69－84頁）の予習	30
第9回	【授業計画】	
	教育の歴史と教育家の思想（2）日本の教育	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書第6章（85－98頁）の予習	30
第10回	【授業計画】	
	教育の歴史と理念（1）教育と法	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書第7章前半（99－108頁）の予習	30
第11回	【授業計画】	
	教育の歴史と理念（2）幼稚園と保育所	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書第7章後半（109－114頁）の予習	30
第12回	【授業計画】	
	教育の歴史と理念（3）教育課程・保育課程	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書第8章（115－127頁）の予習	30
第13回	【授業計画】	
	教育の歴史と理念（4）遊びと指導・援助のあり方	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書第9章（128－143頁）の予習	30
第14回	【授業計画】	
	教育の歴史と理念（5）保育の評価	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書第10章（144－157頁）の予習	30
第15回	【授業計画】	
	今日の幼児教育を考える －今後の幼児教育の理想的な活動についてディスカッションする	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	教科書第11章（158－173頁）の予習	30

履修に必要な予備知識や技能	予習として教科書を読んでおくとともに、日頃から保育・幼児教育に関する報道等に意識を向ける。
課題に対してのフィードバック	授業中に示された課題などの提出物は、点検されたあと、次回以降の授業で返却する。復習・理解度のチェックに活用してください。
評価方法・基準	定期試験60％、課題や提出物20％、授業への参加度20％。
	「新時代の保育双書『幼児教育の原理』（第2版）」菱田隆昭編（みらい）

教科書	参考書：「幼稚園教育要領解説」文部科学省（フレーベル館）、「幼保連携型認定こども園 教育・保育要領解説」内閣府、文部科学省、厚生労働省（フレーベル館）、「保育所保育指針解説」厚生労働省（フレーベル館）
実務経験の内容・期間	なし